

モンゴル 障害児のための教育改善プロジェクトフェーズ2 ニュースレター

Topics

- 「就学支援会議」をご存知ですか？
- モンゴル全国で事例検討会議が開催されています
- モニタリング対象園における「インクルーシブ教育モデル」導入の成果を紹介します
- 校内委員会の1年間を紹介します
- インクルーシブ教育に関する教員向け動画を公開しています

2023年9月
第4号



ニュースレター第4号をご覧いただきありがとうございます！今回は、支部委員会メンバー、幼稚園や学校の先生方の日々の活動のヒントとなるような情報とともにプロジェクトのこれまでの成果を掲載しました。

「就学支援会議」をご存知ですか？

今学年度、皆様の区・県では「就学支援会議」を開催されたでしょうか？

「就学支援会議」とは、9月に入学する障害のある子ども、何らかの支援が必要な子ども、6歳を過ぎても障害を理由に就学できていない子どもが円滑に入学できるように計画し、関係者の役割を決め、支援の実施状況をモニタリングする会議です。保健、教育、社会保障大臣2021年12月30日付合同令「障害児のための包括的な発達支援手順書」に以下の通り規定されています。

就学支援会議のメンバー

- ・ 県知事/区長事務室の代表者、県庁/区役所の代表者（就学支援会議議長）
- ・ インクルーシブ教育担当官（事務局長）
- ・ 支部委員会の教育担当
- ・ 支部委員会の保健担当
- ・ 幼稚園と学校の管理職の代表者
- ・ 両親や保護者の代表者

実施すべき役割

- ・ 障害児の生活状況、学習ニーズを把握し、関連様式に記録する。
- ・ 子どもが必要とする保健、社会福祉、リハビリテーションなどの追加支援、就学に必要な合理的配慮を特定し、関連サービスを提供するための調整を行う。
- ・ 保護者の希望、子どもの健康状態や発達の特徴を考慮し、就学先及び学習形態を選定する。



フブスグル県での会議の様子
(2023年5月31日)

就学支援会議の開催にあたっては、支部委員会が支援が必要な子どものリストを提供、事務局長が当日のスケジュール、関係者との連絡調整、「就学前引き継ぎシート」や「就学支援会議決定通知書」など必要な書類の準備を行います。当日は子どもの両親・保護者、幼稚園教員等から子どもの様子が説明された後、就学に際しどのような課題があるか、それをどのように解決するのかについて話し合います。

すべての子どもたちが就学できるよう、全国で「就学支援会議」の開催を推進していきましょう。

モンゴル全国で事例検討会議が開催されています

モンゴルの9区21県の支部委員会は、プロジェクトの開始後、子どもとその保護者の支援を目指して、1回以上の事例検討会議を開催しています。

事例検討会議では、子どもたちが学び続けることに難しさを抱える状況やその保護者を支援するための取り組みを検討します。支部委員会の委員や関連機関の関係者が集まり、子どもたちの発達を支援する計画を立て、支援のプロセスに関与する機関や個人の責任を明確にし、合意します。これにより、子どもたちの発達を前向きに導くことが可能となります。プロジェクト開始から約半年後の2021年5月までに、14の区・県で事例検討会議が行われました。2年後の2023年5月には、モンゴルの全区全県で事例検討会議が開催されていることが確認されました。

事例検討会議は難しいケースに取り組むので支部委員会のメンバーにとって負担が大きいかもしれませんが、子どもや保護者の願いを尊重しながら、幼稚園や学校、教育、保健医療、福祉の専門家が連携することで解決策が見つかりやすくなります。さらに、今後直面する難しい事例に対する示唆も得られます。



モニタリング対象園における「インクルーシブ教育モデル」導入の成果を紹介します

プロジェクトでは、幼稚園全体でインクルーシブ教育に取り組む体制づくりと教員研修の実施を支援し、幼稚園でのインクルーシブ教育モデル導入を推進してきました。ここでは、ウランバートル市とドルノド県、トゥブ県、ウムヌゴビ県、フブスグル県、ホブド県のモニタリング対象園（計36園）での取り組みをご紹介します！

モニタリング対象園の好事例



【園内環境の整備①】
車いす利用児向けスロープ
(ホブド県ゼレグソム幼稚園)



【園内環境の整備②】
自閉症児向け個別スペース
(ハンオール区第230幼稚園)



【個別教育計画の作成・園内委員会での評価】
(全対象園で実施中)



【教員研修の実施／指導力向上】
(全対象園で実施中)



【教材開発】
パラバルーンの製作
(トゥブ県仔馬の友達幼稚園)



【インクルーシブなクラス運営】
一斉活動時の補助教員の活用
(全対象園で実施中)

2022 оны 11 дугаар сарын 22 ны өдөрний дундгаар 16 өдөр хуралын үндсэн дээр

НЭЭС-ийн 11 ДУГААР ЦЭДЭГЭЭНИЙН ИЖАГА СТАНТ-2 ТӨСВИЙГ ХЭРЭГЖҮҮЛЭХ ҮЙ ЛАЖИЛАГААНЫ ТӨЛӨӨЛӨГӨӨ

№	Түүхтэй	Үйл ажиллагааны нэр	Далгаргүй	Хэрэгцээ гүй	2022 оны 11 сарын 22	
					Хийгдсэн	Хийгдсэнгүй
1	Дүн	НЭЭС-ийн 11 ДУГААР ЦЭДЭГЭЭНИЙН ИЖАГА СТАНТ-2 ТӨСВИЙГ ХЭРЭГЖҮҮЛЭХ ҮЙ ЛАЖИЛАГААНЫ ТӨЛӨӨЛӨГӨӨ				
2	Дүн	1. Дундгаар цэдэгээний ижага стант-2 төсвийг хэрэгжүүлэх үйл ажиллагааны төлөвлөгөөг боловсруулах.	Хэрэгжүүлж байна	Дүн		
3	Дүн	2. НЭЭС-ийн өмнөд төлөвлөгөөг боловсруулах.	Хэрэгжүүлж байна	Дүн		
4	Дүн	3. Эргэлт, шил, урвир суурич, үндэс амьдрал	Хэрэгжүүлж байна	Дүн		
5	Дүн	4. НЭЭС-ийн 88 дугаар сурвалж боловсруулах	Хэрэгжүүлж байна	Дүн		
6	Дүн	5. НЭЭС-ийн 88 дугаар сурвалж боловсруулах	Хэрэгжүүлж байна	Дүн		

【園全体で取り組む体制づくり①】
幼稚園教育計画の作成・実施
(全対象園で実施中)



【園全体で取り組む体制づくり②】
就学前教育担当官の訪問モニタリング
(全対象園で実施中)

Сургуулийн өмнөд боловсролын багш нарт оруулсан тэтгэвэр сурвалж боловсролын шалтгаан хуудас (төсөл)

Зорилго: Энэхүү шалтгаан хуудас багш нар өөрсөн цаашд болон хүүхдэд бүлэг тэтгэвэр сурвалж боловсрол хэрэглэх багш эсвэл ихэнххэнх зорилго тэтгэвэр сурвалж боловсролын өргөтгөлийг гүйцэтгэх хэрэгсэл болгон ашиглах боловсролын боловсрол.

Цэдэгтэй болон бүлэгтэй нэр: _____

Огноо нэр: _____

Багш	Агуулга	Төсөл			Боловсрол Аж. № 4 багш	Санаа, санаагүй
		Төсөл	Түгш	Түгш		
1	Та өөрийн "Түгш" хуудсанд оруулсан бүлгийн ижил төстэй төсөл	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
3	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
4	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
6	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
7	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
8	Төсөл өөрийн хуудсанд оруулсан төсөл, үндэс, цаашдын боловсрол	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

【園全体で取り組む体制づくり③】
インクルーシブ教育チェックリストの活用
(全対象園で実施中)

「公開保育」を通じたインクルーシブ教育の全国展開

ウランバートル市と上述5県の就学前教育担当官、モニタリング対象園管理職は、区・県内外の他の幼稚園への「インクルーシブ教育モデル」の普及と情報提供を開始しています。その手法の一つが「公開保育」です。モニタリング対象園が教育実践を近隣の幼稚園教員へ公開し、個別教育計画に沿った指導、子どもたちの活動の様子、教材などを見学してもらい、学びを持ち帰ってもらいます。今後は、多くの幼稚園で課題となっている「小学校との接続・連携」なども、公開保育のテーマとしたいと考えています。



授業の公開
(スフバートル区第69幼稚園)



教材の公開と使い方の説明
(スフバートル区第69幼稚園)

校内委員会の1年間を紹介します

みなさんの学校では、校内委員会を設置しているでしょうか。教育省大臣令2019年5月14日A/292号により、全国の学校で校内委員会の設置が進められています。ニューズレター第1号では、校内委員会のキホンを紹介しました。今回は、プロジェクトのモニタリング対象校での校内委員会の1年間の様子を見てみましょう！

ニューズレター第1号はこちらから！



9月

- ◆ 校長令による校内委員会メンバーの決定

10月

- ◆ 校内委員会の第1回会議開催。個別教育計画の対象児や支援が必要な子どもについて話し合い。年間計画の策定。
- ◆ 支援が必要な子どもに関する調査の実施。
- ◆ 個別教育計画の作成・承認。
- ◆ ウランバトルの講師とつないでオンラインでの教員研修。



11月

- ◆ 支援が必要な子どもの保護者との面談。
- ◆ 複数の教員が集まり、ダウン症と自閉症の子ども向けの教材準備。
- ◆ 全保護者対象の理解促進のためのパンフレット作成。

12月

- ◆ 校内委員会の第2回会議開催。個別教育計画の進捗について担任から報告。
- ◆ 教育局の担当官による教員研修の実施。
- ◆ トイレの整備とピクトグラムの設置。

1月：冬休み

2月

- ◆ 障害のある子どもたちをクラブ活動に参加させる。
- ◆ 生徒のクラブによる「手話キャンペーン」の実施。

3月

- ◆ 校内委員会の第3回会議開催。担任が困っているケースについて対応策を検討。
- ◆ 生徒のクラブによる「手話キャンペーン」の実施。



4月

- ◆ 個別教育計画を活用している子どもの進歩について全教員向けの発表会を開催。

5月

- ◆ 校内委員会の第4回会議開催。1年間の振り返りと個別教育計画の評価結果の共有。
- ◆ 来年度入学してくる子どもについて、幼稚園や教育局からの引継ぎの実施。

夏休み

- ◆ 来年度入学してくる子どものうち支援が必要な子どもの情報収集
- ◆ 学校環境の整備（学校内の段差解消、机や椅子の安全性確認など）



皆さんの学校でも、上記の事例を参考に校内委員会の活動を実施してみてください。9月になり新学期が始まりましたが、みなさんの学校では、校長令にて校内委員会のメンバーを決めましたか？メンバーで話し合っ、今年のインクルーシブ教育推進計画を立てましょう。その際、インクルーシブ教育チェックリストを活用してみてください。チェックリストを使って自分の学校の取り組み状況を確認していただき、更なる取り組みが必要な項目や、今年重点的に取り組みたい項目を年間計画に取り入れましょう。プロジェクトでは、グッドプラクティスを集めて全国の学校に共有したいと思っています。事例を取り扱ってほしい学校は、最後のページにあるメールアドレスまでご連絡ください！

チェックリストはこちらから！



インクルーシブ教育に関する教員向け動画を公開しています

プロジェクトではインクルーシブ教育の普及のため、障害のある子どもだけでなく、全ての子どもが通常学級で学べるよう指導法の紹介や、子どもたちが安全で楽しく学校生活を過ごせる環境整備を進めています。そこで大切なことは教職員のインクルーシブ教育に関する知識の充実です。プロジェクトでは、幼稚園・小学校・中学校の教員を対象とした発達支援・教育サービスに係る現職教員研修を支援しています。その一環として、教育総合庁及び、通常学校、特別学校、大学の先生などとともに教員向けの動画を35本作成しました。作成した動画はMedle.comにアップロードされ、これからも随時、アップロードしていきます。ここでは動画の内容をご紹介します。

5つのカテゴリーの教員向け動画

インクルーシブ教育を理解する動画を5つのカテゴリーを分けて作成しています。スマートフォンでも視聴しやすいように文字は大きくし、手話通訳もつけました。それぞれの動画は15分以内、短い時間で多くのことを学んでいただける動画となっています。

カテゴリー	内容
インクルーシブ教育の基本事項の理解	「モンゴルで目指していくインクルーシブ教育」、「インクルーシブ教育の法的環境」、「合理的配慮の内容と具体例」、「インクルーシブ教育の国際的な動向とモンゴルで実施されたプロジェクトの事例」、「障害のある子どもの就学の流れ」(合計5本)
インクルーシブ教育を行うための条件整備	「校内委員会の役割と実践」(1本) 【「全ての子どもが使いやすい学校の環境整備」は11月頃公開予定】
障害児を担当する教員のための入門コース	【「学校における効果的なインクルーシブ教育の推進」、「子どもの理解と指導の留意点」の2本を11月頃公開予定】
インクルーシブ教育の実践(幼稚園・学校コース)	「インクルーシブな学級づくり」、「個別教育計画の内容と作成事例」、「知的障害児に算数・読み・書く能力の基礎概念を教えるための教材」(合計10本) 【「通常学校におけるインクルーシブ教育の模擬授業(算数、モンゴル語、人間と自然、体育)」の4本は11月頃公開予定】
障害種に関する知識	「障害の特徴と指導法(知的障害、肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、自閉症、言語障害、ADHD、学習障害)」(合計19本)



知的障害児に算数能力の基礎概念を教えるための教材



校内委員会の役割と実践



学校におけるインクルーシブ教育の模擬授業(体育)

Medle.comにアップロードされている各動画には自己採点できる、理解度テストも用意されています。動画を見た後、是非テストを解いて、理解を深めてください!

各動画と理解度テストのURL一覧表は、以下のリンクまたはQRコードからアクセスできます。是非、多くの方にご覧いただき、全ての子どもが楽しい学校生活をおくることのできるインクルーシブ教育をモンゴル全国に広めてもらいたいと思います。

URL:

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1b8KffBJWvphP46sS-h5RkjAAN4Hdcdk/>

QRコード



モンゴル国 ウランバートル市 スフバートル区 第1ホロー Avzaga trade building 505号室



<https://www.facebook.com/JICA.START.2>



<https://www.jica.go.jp/project/mongolia/029/index.html>



jicastart2@gmail.com



+976-80486690

+976-95937356

